



## 長月たより

### 【世界アルツハイマーデー】

1994年アルツハイマー病協会がWHO（世界保健機関）と共同で9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し世界で認知症の啓蒙活動が始まりました。現在では9月を世界アルツハイマー月間として様々な取り組みが行われるようになっていきました。日本では認知症啓発にオレンジ色を使用しています。これは江戸時代に活躍した陶工・酒井田柿右衛門が【柿の実の色】からインスピレーションを得て作り出した赤絵陶芸がヨーロッパで高い評価を受け世界に広く知れ渡ったことから、認知症の理解も日本から世界に広く知れ渡るようにという願いが込められています。

認知症月間中には色々なところで認知症に関する催し物が行われます。昨年も全国で約5600件のイベントが行われました。愛知でも262件のイベントが開催され、県庁や支庁、テレビ塔などがライトアップされています。

今年は**オレンジ色のハート**をどこかにつけて訪問させていただきます。気になる方はぜひお声掛けいただけると幸いです。



### 【心不全看護外来のお知らせ】

8月10日この日は「ハート」と読める事1985年に日本心臓財団が【健康ハートの日】と提唱しました。7月～9月は心臓について思いやり、健康について考える月間です。

そしてこの度玲生会では、この8月10日に【心不全看護外来】をスタートさせました。こちらの外来は、心不全が悪化して入院することを予防するためにフォローアップを行う看護師による外来です。

#### 【対象】

- 1 過去一年以内に心不全による入院歴がある方
- 2 1に該当する方かつ1か月以内に医療機関へ入院された方
- 3 医師が必要と判断された方

過去に心不全になったことはなくても、心不全に移行するリスクがある高血圧や糖尿病、脂質異常症など危険因子のステージの方、心不全に移行するリスクがある心疾患を抱えているステージの方も医師が必要と判断された方は対象となります。

知っているようで知らない心不全のこと、お一人お一人の生活や思いに沿ってお話を伺いし、安心して、苦痛なく過ごすことができますように、当院の心不全療養指導士や循環器内科担当の看護師と一緒に考えサポートさせていただきます。どうぞお気軽にご相談くださいませ。

